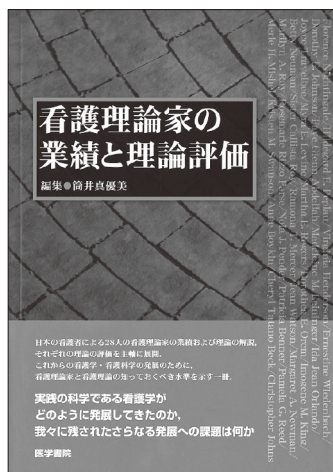


## 看護理論家の業績と理論評価

編：筒井真優美  
発行：医学書院(TEL.03-3817-5600)  
定価：本体¥6,400 円＋税

海外でも名高い『看護理論家とその業績』の翻訳第3版(2004年、医学書院刊)を土台に、日本の錚々たる34名の看護研究者たちが解説する豪華かつ重要な1冊。F. ナイチンゲールに始まる看護理論について年代を追って解説し、本書では評価を加えた。看護理論を学ぶすべての看護職者必携！



## NANDA-I 看護診断 定義と分類 2015-2017

原書第10版

編：T. ヘザー・ハードマン・上鶴重美  
監訳：日本看護診断学会  
発行：医学書院(TEL.03-3817-5600)  
定価：本体¥3,000 円＋税

NANDA-I 看護診断の最新版ハンドブック。26の新しい看護診断を追加し、14の看護診断が改訂されたほか、看護診断の基礎からその進め方、NANDA-I 看護診断に関するよくある質問と回答(FAQ)などの解説もさらに充実。研究者はもちろん、看護初学者をはじめとする学生、臨床家、教育者にとって、看護診断の学習や現場でのリファレンスなど、さまざまな看護場面に不可欠の書。



## 看護教育へようこそ

著：池西静江・石束佳子  
発行：医学書院(TEL.03-3817-5600)  
定価：本体¥2,800 円＋税

看護教員の心を短い言葉で表わし、学生との付き合い方から授業力の磨き方、実習の活かし方、評価法から国試対策まで、看護教育の核となる事柄への基本姿勢を解きつつ、看護教育の意味ややりがい、おもしろさを伝える。「あとがきー看護教育の『風姿花伝』をめざして」にも、人に技を伝える知恵があふれる。



## 看護制度と政策

著：野村陽子  
発行：法政大学出版局 (TEL.03-5214-5540)  
定価：本体 ¥5,300 円＋税

「看護制度が将来の超高齢者会においても社会の要請にこたえられる制度となっているのか」という問題意識から、看護制度の課題を明らかにし、看護政策の推進方策を考察した」(「序章」より)、厚労省医政局看護課長を務めた著者による貴重な提言。日本の看護を取り巻く制度や政策の歴史的変遷をたどり、現行の看護制度の問題点をあげながら、制度変革への道筋を探る。



## ケアのカリスマたち 看取りを支えるプロフェッショナル

著：上野千鶴子  
発行：亜紀書房 (TEL.03-5280-0261)  
定価：本体 ¥1,600 円＋税

独居高齢者として、また「おひとりさま」として、当事者の著者が、看取りを支えるケアのプロフェッショナル 11 人と、それぞれの取り組み、地域への根の下ろし方、行政や多職種との連携等々、ケアをめぐる問題点を徹底的に議論する。ケア研究の第一人者であればこそその鋭い質問にも自信をもって答える「プロ」との応酬は、深い学びに満ちている。



## 絵と文で楽しく学ぶ 大人と子どもの現象学

著：吉田章宏  
発行：文芸社 (TEL.03-5369-3060)  
定価：本体 ¥1,300 円＋税

現象学とはどのような学問か。各章の見出しに、「立っている場所を変えると、見えるものごとが変わる」「人と人との間に生まれる『する』と『される』」「『不思議な世界』に入る：君の分身が、君に代わって生きる」など、まさに子どもでも平易に理解できそうな言葉が並んでいる。現象学のハードルを下げ、言葉を編み学問する楽しさ、対象を見る目を養う方法の学びに、大人も子どももいざなわれる。

